

ハウス内のもや・霧・温度ムラを予防します

# モヤトリコントローラ HUC-53

24時間タイマと子タイマを設定するだけで  
ハウスカオソキのバーナと送風機を運転し  
モヤ・霧・温度ムラを予防・解消します。

ハウスカオソキが、あまり運転しない秋口や春先など、特に朝夕はハウス内の温度ムラ等に起因してモヤや霧が現れ、多湿病害が発生しやすくなります。

モヤトリコントローラは、そんなときにハウスカオソキのバーナや送風機を運転することで、多湿環境の改善を図ります。

取り扱いは、24時間タイマと子タイマを設定するだけの簡単設定です。

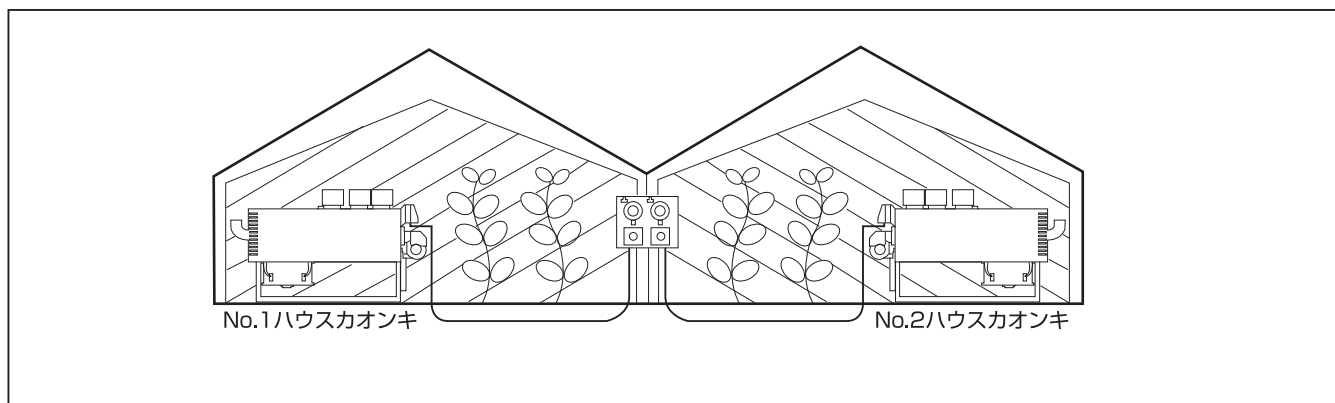


HUC-53

## 特長

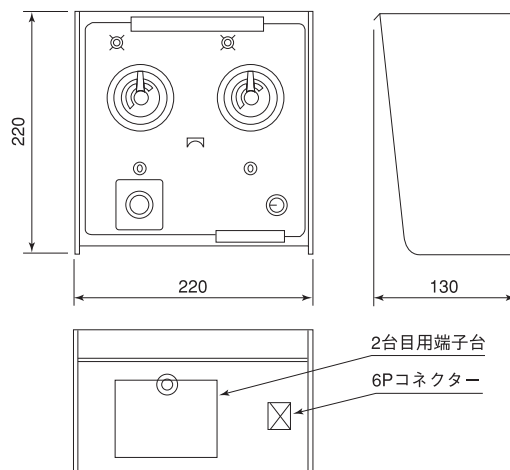
- (1) ハウスカオソキのバーナと送風機を用途に合わせて、個別に運転できます。
- (2) 24時間タイマの設定爪 (ON : 白爪、OFF : 緑爪) を差し込むことによりバーナや、送風機の運転開始時刻と停止時刻を15分ごとに設定できます。
- (3) さらに、バーナは子タイマ (5分~15分) により、きめ細かく運転時間を設定できます。
- (4) 1台のモヤトリコントローラで、ハウスカオソキ2台の制御ができます。
- (5) 専用の接続コードが付属されていますので、ネポンハウスカオソキならば接続間違いもなく簡単に接続できます。

また、付属の取付金具にてハウスカオソキに直接取り付け、壁面への取り付けが簡単にできます。



## 仕様表・寸法図

型 式	HUC-53	HUC-53S1
制御方式	24時間タイマと子タイマによる時間制御	
制御出力	バーナ 2回路 無電圧接点(出力接点容量AC200V 3A以下) ファン 2回路 無電圧接点(出力接点容量AC200V 3A以下) ネオンハウスカオンキ2台まで制御可能	
設定時間	送風機	24時間タイマ・・・最短15分ON、15分OFF
	バーナ	24時間タイマ・・・最短15分ON、15分OFF 子タイマ・・・5～15分可変
電 源	AC200V 50/60Hz	AC100V 50/60Hz
外形寸法	220H×220W×130D	
付 属 品	24時間タイマ設定爪(白50本、緑50本) 専用接続コード(3m)・取付金具	



## 使用例

### 1. 秋口・春先

ハウスカオンキが、運転しづらい季節です。保温カーテンを閉めた後など、さらにハウスカオンキは運転しなくなり、モヤ・霧が発生しやすくなります。保温カーテンが閉まってから開くまでの時間帯に、バーナが間欠運転するように設定します。

**【設定例】** 保温カーテンが閉まっている間、バーナを30分毎に約5分間運転し、送風機は1時間毎に30分間運転します。

保温カーテン閉時刻：16：00、開時刻：8：00とした場合  
バーナ24時間タイマ：16：00～8：00に15分ごと白爪、  
緑爪を交互に差し込む。

バーナ子タイマ：室温が約1℃程度上昇するように約5分に設定する。

バーナ運転スイッチ：子タイマ運転

送風機24時間タイマ：16：00～8：00に30分ごとに白爪、  
緑爪を交互に差し込む。

送風機運転スイッチ：24時間タイマ運転



### 2. 厳冬期

外気温が低い時期です。保温カーテンが閉まってもハウスカオンキは、運転します。しかし、保温カーテンが閉まってから、暖房開始するまでと、日の出から保温カーテンが開くまでの時間帯にモヤ・霧が発生しやすくなります。この時間帯にバーナが間欠運転するように設定します。

**【設定例】** 保温カーテンが閉まっていて、暖房が停止している間、バーナを30分毎に約5分間運転し、送風機はその間連続運転します。

保温カーテン閉時刻：16：00、開時刻：8：00とした場合  
バーナ24時間タイマ：16：00～18：00(夕方)6：00～8：00(朝方)  
に15分ごと白爪、緑爪を交互に差し込む。

バーナ子タイマ：室温が約1℃程度上昇できるように約5分に設定する。

バーナ運転スイッチ：子タイマ運転

送風機24時間タイマ：16：00に白爪、18：00に緑爪  
6：00に白爪、8：00に緑爪を差し込む。

送風機運転スイッチ：24時間タイマ運転



■このカタログの記載内容は平成18年7月現在のものです。  
■製品の仕様およびデザイン等は改良のため予告無く変更する場合があります。



**安全に関するご注意**(ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や損害を未然に防止するものです。)

●据付け、電気工事は必ず専門業者に依頼して下さい。施行は必ず付属の説明書に従い行ってください。

●ご使用前には、必ず『取扱説明書』をよく読んで、正しくお使いください。

みんなが豊かな生活に

# ネポン株式会社

本 社 / 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1-4-2 農用部 [www.nepon.co.jp](http://www.nepon.co.jp)  
〈ダイヤルイン〉03-3409-3175 FAX.03-3409-3187 e-mail: noyo@nepon.co.jp

営業所

札幌 / TEL (011) 783-8151 FAX. (011) 783-2751 大 阪 / TEL (072) 640-4111 FAX. (072) 640-4113  
盛岡 / TEL (019) 661-6131 FAX. (019) 661-7531 広 島 / TEL (082) 228-4261 FAX. (082) 228-6225  
仙台 / TEL (022) 251-4791 FAX. (022) 251-4112 高 松 / TEL (087) 867-7100 FAX. (087) 867-7150  
大宮 / TEL (048) 664-1268 FAX. (048) 664-1224 福 岡 / TEL (092) 451-5341 FAX. (092) 451-2089  
東京 / TEL (03) 3409-3147 FAX. (03) 3409-3174 長 崎 / TEL (0957) 52-1071 FAX. (0957) 52-1072  
厚木 / TEL (046) 247-3130 FAX. (046) 247-6296 大 分 / TEL (097) 541-2332 FAX. (097) 541-5262  
松本 / TEL (0263) 26-0514 FAX. (0263) 26-0579 熊 本 / TEL (096) 389-1800 FAX. (096) 389-1810  
新潟 / TEL (025) 234-2185 FAX. (025) 265-7977 宮 崎 / TEL (0985) 55-2121 FAX. (0985) 55-2122  
静岡 / TEL (054) 261-8234 FAX. (054) 261-3874 鹿 児 島 / TEL (099) 263-4188 FAX. (099) 263-4177  
名古屋 / TEL (052) 777-0700 FAX. (052) 777-0020 ●工 場：厚 木

取扱店



五穀配合率100%再生紙を使用しています。地球環境に配慮して、このカタログは再生紙と大豆インキを使用しています。

2006.7月発行

カタログ番号: 009215000